

屋久島との出会い

中央中学校

三年

小西

晶子

雨の音が聞こえたりしました。家のトクニ屋

根の上で、小鳥が何かを踊っていたようです。

二人な天気の日には、初めていい、た、苔むす

森の景色が頭に浮かんできます。

今から約四年前、私は親戚と、祖父の喜寿

を祝うために屋久島に行き、お参りました。

も空気が爽やかで、しかもどことなく甘い。

屋久島町立 中央中学校

たのみに驚きました。それは、初めて乗った飛行

機で酔った私の気分を、まるでサイダー

を飲んだように吹き飛ばしてくれました。

そして二日目、しっかりと雨が降りしきる

中、雨が、ぱをきこ、森へと足を踏み入れます

した。一段と空気と緑が濃くな、たよ、うで、

二歳ほど若返り、た気分になりました。しかし、

楽しめていたのは最初だけでした。祖父と祖

母は、ささやか、ア、ア、ア、私も普段からあ

まり運動をしていなか、たたため、脚の筋肉が

つりえうになりました。正直、きつくてあま  
らぬえうじした。屋久島に多いという巨岩は  
雨が降るとすべりやすいし、道のすぐ横は崖  
で、何度か落ちかけたのです。けれども、か  
イドの方は汗一つかかずに遅い私達をあげま  
してくれたので、とても驚きました。また、  
がイドの方はいくつも面白い屋久島の豆知識  
を私達に教えてくださったり、あたたかいお  
味噌汁を作ってくださいました。竹皮で包ん  
だおにぎりとお味噌汁を食べていると、とて

屋久島町立 中央中学校

も非日常的な気分を味わえて、楽しく満ち  
足りた気分になりました。また、近くにあつ  
た小川に足をつけると、疲れもきえていくほ  
ど、めたく、「あと少しがんばろう！」とい  
う自分に村する関心が湧き出てくるようでした。  
た。

それから一時間半ほど森の中を歩きつづけ  
ると、や、と「苔むす森」につくニとがびき  
ました。そして、とリとぬれた苔と、倒木の美し  
さに「自然の芸術」とは二ういうニとをいう



自然のたくましく見ると、  
常に嬉しゅうたす。

ホテルに帰り、祖父母にその日あったことを話すと、本当に驚き、喜んでくれました。みんなの旅行を楽しんで、よいで、良かったです。

私の母はこの旅行を、お休みに屋久島への移住を決めました。今では週末、宮之浦岳に登ったり、川を遊んだり、屋久島を満喫しています。

屋久島町立 中央中学校